

共創の技法

—ファシリテーションの理論を学び、
協働・共創の技法を身につけよう—

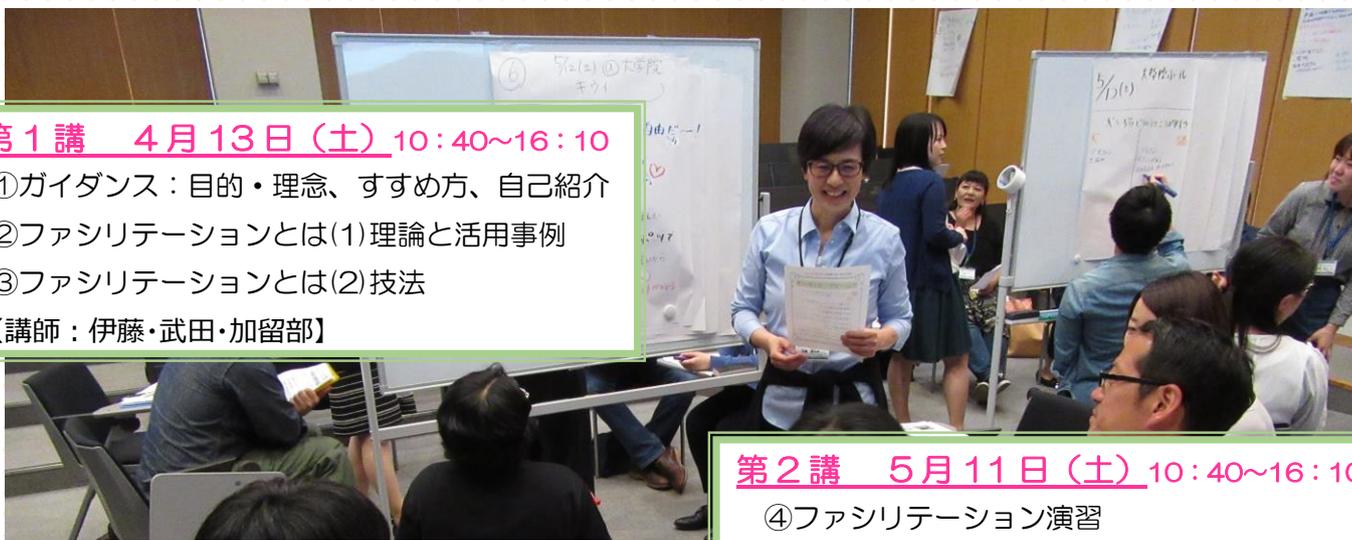
ビジネスの現場で耳にすることの多い「ファシリテーション」。会議やミーティング、プロジェクトなどの場で、対話がスムーズに進むよう支援、促進することをさします。

本講座では、「ファシリテーション」の理論とスキルを学び、地域課題の解決に向けた事業（ワークショップ）の企画・立案、準備・運営、評価（ふりかえり）の一連の過程を実際に体験していきます。

多様な人たちと出会い、対話して、学び合い、何ごとかを創り・ふりかえる体験を楽しんでいきましょう！

第1講 4月13日(土) 10:40~16:10

- ①ガイダンス：目的・理念、すすめ方、自己紹介
 - ★②ファシリテーションとは(1)理論と活用事例
 - ★③ファシリテーションとは(2)技法
- 【講師：伊藤・武田・加留部】



第2講 5月11日(土) 10:40~16:10

- ④ファシリテーション演習
 - ★⑤ファシリテーション・グラフィック(1)理論
 - ★⑥ファシリテーション・グラフィック(2)演習
- 【講師：伊藤・武田・栗原】

第3講 6月8日(土) 10:40~16:10

- ⑦グループワークの説明、テーマ発表、グループ分け
 - ⑧グループワーク(1)ワークショップ企画・立案
 - ⑨グループワーク(2)ワークショップ準備(役割分担、資料作成等)
- 【講師：伊藤・武田】

第4講 7月20日(土) 9:00~12:10

- ⑩発表会準備(1)
 - ⑪発表会準備(2)
- 【講師：伊藤・武田】

第5講 8月3日(土) 9:00~16:10

- ⑫ワークショップ発表会(A)
 - ⑬ワークショップ発表会(B)
 - ⑭グループのふりかえり
 - ⑮講評、ふりかえり
- 【講師：伊藤・武田・加留部】

■テキスト『ファシリテーション入門』
(堀公俊著、日経文庫、2004年)
定価 830円+税

■会場：東北公益文科大学鶴岡キャンパス

大学院ホール (山形県鶴岡市馬場町 14-1)

★印の回
(2、3、5、6)
単独受講可

講師紹介



か り べ たかゆき 加留部 貴行 氏

(九州大学大学院
統合新領域学府客員准教授)

加留部貴行事務所 AN-BAI 代表、日本ファシリテーション協会フェロー、日本ボランティアコーディネーター協会理事・運営委員。企業、大学、行政、NPO の 4 つのセクターを経験している「ひとりコラボレーション」を活かした共働のファシリテーションを実践している。現在、『月刊ガバナンス』に「ファシリテーション de コミュニケーション」を連載中。



くりはら すいこ 栗原 穂子 氏

(NPO 法人ぼらんたす)

山形県鶴岡市在住。社会福祉協議会のボランティアセンター等でボランティアコーディネーター業務を経て、ぼらんたすの設立に参加。「ボランティア」「ボランティア」をキーワードに地域の中の課題解決に向けたイベント等を開催し、人任せにしない地域づくりに取り組んでいる。



伊藤 眞知子

(東北公益文科大学教授
・大学院公益学研究科長)

東北公益文科大学地域共創・人材育成
研究所長。自治体の男女共同参画政策、

地域の女性リーダー育成等の研究に携わるとともに 2014 年から「女性のためのこころのケア講座」、2019 年から「ジェンダー白熱教室」を開催、家族やジェンダーの視点からまちづくりに取り組んでいる。



武田 真理子

(東北公益文科大学教授
・地域共創センター長)

東北公益文科大学ニュージーランド研究所所長。
日本ニュージーランド学会副会長。公益教育研

究会、Koeki Kids Project、住民主体の災害時要援護者支援のあり方研究プロジェクト、地域共創コーディネーター養成プログラムの運営など地域づくり、地域人材育成、福祉まちづくり活動に取り組んでいる。

参加者の声

- ・立場の違う人と協働し、問題解決を図るプロセスを学ぶことができた。
- ・実際のワークショップの運営など、実践的な内容で参考になった。
- ・講義と実践によりファシリテーションの技能が高まった。
- ・公開講座でさまざまな立場の人とグループワークを通じて意見交換ができた。

お申込方法

- 受講料 **30,000 円** (初回受講時に会場受付にて申し受けます。)
- 定員 **20 名**
- 申込方法 電話、FAX、電子メールのいずれかで下記事項をお知らせの上、お申し込みください。
*氏名(ふりがな) *住所 *電話番号 *所属(会社・学校名) *メールアドレス
- 申込締切 **4月10日(水)** (定員になり次第、締切らせていただきます)
※なお、本講座は、別途出願・選考を経て、大学院科目等履修生として単位を修得することができます。【出願期限 3月15日(金)】 詳しくはお問合せください。

お申込・ お問合せ先

- **東北公益文科大学大学院事務局**
〒997-0035 山形県鶴岡市馬場町 14-1
TEL : 0235-29-0555 FAX : 0235-29-0556
E-Mail : gs@koeki-u.ac.jp URL : <http://gs.koeki-u.ac.jp/>

● 会場案内図



■ 限定受講回 ■ (表面日程表★印) 単独で受講いただけます。ぜひご参加ください。

第1講 4月13日(土) 13:00~16:10 (受講料 3,000円)

第2講 5月11日(土) 13:00~16:10 (受講料 3,000円)